



# 四季報

平成26年  
8月1日発行  
創刊号

みんなラボ・広報編集室 TEL : 029-879-7351 FAX : 029-879-7352 つくば市吾妻3-14-17 細田ビル2階



## 創刊によせて

みんなラボ代表 原田悦子

このたび会員の皆様のお力を借りて『みんなラボ四季報』を発行することになりました。こうした広報紙を出したいね、出さな...  
いといけないよね、と話しており、しかし...  
ずつと先延ばしになっておりました。それ...  
だけに、会員の方々から「出しましょう！...  
自分たちが中心になって編集・発行してい...  
きますよ！」と言っていただいたことは本...  
当にうれしく、ありがたく、心からお礼を...  
申し上げます。

みんなラボは、国の研究助成金を受けて、  
大学を母体として発足した研究センターで...  
す。しかし、みんなラボ自体は、みんなラボに...  
関わる全ての人のためのものです。つまり...  
①使いやすさを向上するために情報や方...  
法・アドバイスを求めていらっしゃるメー...

カー・サービス提供者のみなさん。  
②使いやすさの研究を進める研究者とその...  
卵たち。  
③みんなにとっての使いやすさをキーワー...  
ドとして、社会貢献をしようとしてく...  
ださっている登録会員のみなさん。  
この三者が出会い、お互いに交流しあう...  
ことによって高めあっている場、それが...  
みんなラボです。

その活動を推進していくためにも、また...  
「こんな素敵な場所がありますよ」という...  
ことを社会に広くお伝えしていくためにも...  
『みんなラボ四季報』は絶大な力を発揮し...  
ていくと思います。  
編集グループの皆様。末永くどうぞよろ...  
しくお願いいたします。

## みんなラボってなあに？

### みんなの使いやすさラボ

これからの超高齢社会を誰にとっても...  
住みよい社会にしていくためには、使い...  
やすく工夫されたシステム(家電製品、...  
病院などといった組織)づくりが欠かせ...  
ません。そこで企業内でなく、中立的な...  
立場でモノの使いやすさについて研究が...  
でき、また一人一人の市民の視点からモ...  
ノの使いやすさがどうあるべきかを考え...  
る場として設立されたのが、みんなの使...  
いやすさラボ、通称『みんなラボ』なの...  
です。

### 使いやすさ力を高める！

みんなラボでは、モノの使いにくさを最...  
も鋭く感じている高齢者のみなさんを...  
会員として募集し、研究調査への協力を...  
お願いしています。会員のみなさまや、様...  
々なメーカー、研究者などと「モノの使...  
いやすさと、人間・社会」について多様...  
な議論の場をもつことで、日本の社会に...  
おけるモノのデザイン、使いやすさをよ...  
り良いものにしていきたいと考えていま...  
す。このような活動を通して、使いやすい...  
モノに囲まれた豊かな高齢社会を実現...  
することが、みんなラボの目標です。

# 第一回みんラボ研究員チーム成果発表

## 研究 テーマ 使いやすい筑波大学附属病院

みんラボでは平成二十五年二月より「みんラボ研究員チーム」が発足。

市民の方々が利用する施設・道具、制度などの使いやすさを

調査研究し、提言・情報公開を

していこうとする試みです。二月より三ヶ月にわたって行った

『筑波大学附属病院の使いやすさを考える』プロジェクトの研究

成果をみんラボ会  
員および市民の皆様  
にも知っていただき  
たいと思います。

### 1. 調査の考え方

病院に足を運んでみると、いろいろと使い勝手の悪さを感じることがあります。しかし、よく調べてみると、病院側にも、そうしなければならぬ事情があるようです。今回、大学病院をユーザー（患者と家族）側の立場と病院側からの立場を考慮し、私たちプロ

ジェクトチームはその両者の間に存在する見えない壁を取り除くにはどのような問題が横たわっているのか、両者の間を取り持つつなぎの役目の立場に立ち、調査を進め、問題点を分析し、できれば何らかの提言ができるような結果を出してみたいと考えました。

### 2. 調査の方法

調査の方法としては①観察による情報収集、インタビューによる情報確認、文書及びインターネットによる情報収集等記述的な社会調査方法によりデータを収集する②収集したデータをKJ法（※1）により取りまとめて整理する。この二つのアプローチ方法を用いて現状を分析し、病院の持つ問題点を探るという方法をとりました。KJ法についてはメンバー全員が観察で感じた事をカードにしたため

て提出し、出されたカードを分類して整理し問題点を抽出する方法をとりました。以下の3項と4項にその結果をまとめてみました。

### 3. 調査の結果その1 記述的社会調査方法

#### ① 食堂の問題 メニューの改善

（例：サシミ、バイキング料理等）病院での食事も楽しく、テレビを設置する。つま楊枝が裸で、出ているのは不衛生。②血圧計荷物置き場の問題 血圧計を使う際、荷物を置く場所がない。荷物籠・棚を設置する

### 4. 調査の結果その2

#### KJ法による取りまとめ

①エクセル・データによる問題点の抽出  
患者側の立場から院内の施設を見学、問題点をカードに記し、メンバー全員が一人当たり約25枚のカードを提出、それを区分し、エクセルで一覧表にまとめた。

②マトリクス表による場所別動態分析

一覧表より、どの場所にもどのような問題があるかマトリクス表を用いて場所ごとの動態が



待合室風景 2013年3月7日撮影



見えるよう分析した。(表1参照)はつきりしてきたのはどの場所においても環境にゆとりがないこと、整理整頓が徹底していないことだった。

③グラフによる問題点の把握  
場所の側面からとらえた問題点と、動態面から捉えた問題点を提出されたカードの枚数の量で比較できるように円グラフを用いて表示した。(図1参照)

## 5. 病院への提言その1

①交通の利便性  
バスダイヤの増便を要請する。車両の出入り口をもう一箇所増設する。

②混雑解消  
待合室・エントランスホールを統合し、レイアウトを変更する。衝立等の仕切りで来館者の出入りを円滑にする。

③院内環境・機能  
長時間待ちを解消する。5S運動(※2)により医事課の業務を整理・改善する。カルテの電子化、待ち時間・順番表示板を増設する。廊下、待合室等の掲示板、避難路等を見易くする。

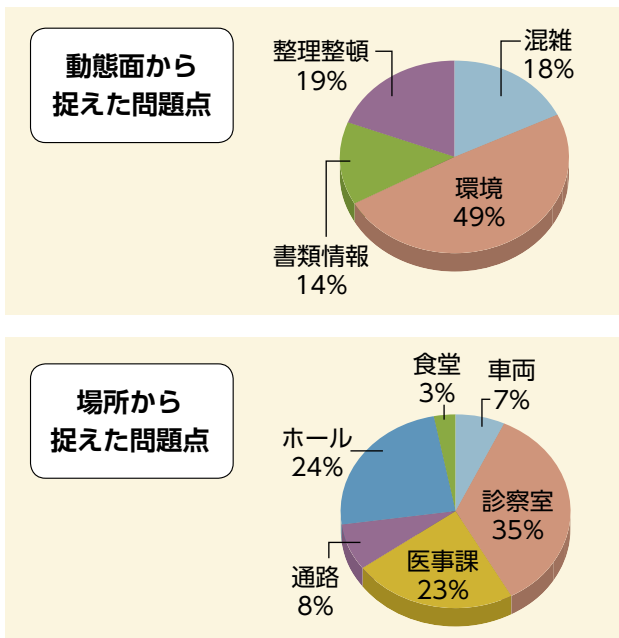
④察終了後の手続き

表1 KJ法による場所別動態分析結果の一覧表

札数合計	36	99	28	39	202
車両通行	15				15
診察室	3	39	7	21	70
医事課	5	14	19	9	47
通路	4	11		1	16
ホール	9	30	2	8	49
食堂		5			5
	混雑	環境	書類情報	整理整頓	札数合計

※数字はKJ法で集めたカードの枚数

図1 動態面および場所から捉えた問題点の割合を表すグラフ



※1 KJ法とは共同作業において、問題解決のアイデアを出す手法の一つで、データをカードに記述し、提出されたカードをグループ別に整理、図表化しながら分析し、問題を解決に導いていく手法。

※2 5Sとは整理・整頓清掃・清潔・躰の各言葉のローマ字の頭文字Sをまとめて表現した、品質管理用語。

※3 病院用システムの仕組みを公開すること。

診療各課の清算入力・オンラインシステムのさらなる充実を図る。医事課の業務の流れをスムーズにする。精算機を増設する。

⑤開かれた病院  
最先端医療技術を持ち、且つ患者さんの立場に立った医療サービスを提供する。  
病院側の広報を拡充する。

## 6. 病院への提言その2

①積極的な意見の収集  
病院スタッフとみんラボとのQC活動を推進する。

投稿し易い意見箱を設置する。  
②病院用システムのオープンソース化(※3)  
電子カルテシステム、医師紹介システム、ご意見収集システム等各種IT手法によるオープンソースの呼びかけをする。  
③学生からの改善案公募  
大学付属病院の特性を生かし、医事課システム、待合室設計、待ち時間解消等を学生コンテストによる改善提案を実施する。授業化、表彰制度等で学

生コンテンツを活性化させる。  
④ユーザーへの広報活動  
筑波大学附属病院新聞を発行する。病院PRチラシ、ユーザーのためのQ&A集を作成する。  
⑤待合場所の環境改善  
照明を明るくし、ゆったりした椅子、プラントの設置及び、新聞、美術雑誌、写真集等を用意しサロン風の待合所にする。話題提供の世話人を待機させる。



病院の方々と 2013年4月8日撮影

# みんなラボカフェについて



高齢化が急速に進む中、企業ではなく中立的な立場で、モノの使いやすさに関することを、コーヒーを飲みながら、楽しく雑談を交え、討論するのが「みんなラボカフェ」です。

①使い方の実演をし、使いやすさについて意見を交換します。②その機器などをさらに使いやすくするにはどうすればよいか討論します。

高齢者にも若者にも、使いやすいモノを追求するために、提供者、みんなラボ会員が自由に話し合っています。今年6月までに22回を数えました。

電気製品、健康・衛生器具等をテーマとして、下記開催内容に示す通り、企業及び団体とみんなラボ会員が月一回程度討論し、高齢化社会に向けたよりよいモノづくりを目指しています。

皆さんもぜひ、みんなラボカフェに参加してみませんか。



第20回みんなラボカフェ 2014年4月23日撮影

回	開催日	議 題	会社・団体
1	2012.2.13	緊急通報システムってご存知ですか？	アズビルあんしんケア・サポートシステム(株)
2	2012.4.27	継続して快適に測定できる血圧計	テルモ(株) ユーザビリティ評価チーム
3	2012.5.19	お家の中のロボット、あなたは何をしてもらいたいですか？	玉川大学
4	2012.6.7	使いたくなるインターネットって何ですか？	(株)ニフティ
5	2012.7.24	キッズデザイン協議会のめざすもの	キッズデザイン協議会
6	2012.9.28	食品包装の使いやすさを考える	ハウス食品(株)
7	2012.10.26	車社会の「古い支度」生活と社会のデザインを考えてみませんか	名古屋大学
8	2012.12.7	「家族みなが楽しく簡単に安全に」を目指すタブレットづくり	富士通(株)
9	2013.1.25	普段着のまま人の動きが測れる新技術(キネクト)	(株)HALデザイン研究所
10	2013.2.22	城崎温泉を事例としたサービス工学によるまちづくり	産業総合技術研究所
11	2013.3.13	お年寄りもマエムキに歩行補助車のある風景	富山大学
12	2013.4.12	新しい自動車の“サービス”を考える	日産自動車(株)
13	2013.5.24	生活支援ロボット(HSR)	トヨタ自動車(株)
14	2013.6.21	上田地域通貨と蚕都くらぶま～ゆの活動	蚕都くらぶま～ゆ
15	2013.7.19	「心とからだを元気にする自転車の魅力」サイクリングから考えるつくばの街のつかいやすさ	PIT STOPつくば北条
16	2013.9.24	歩く脳トレ 運動で認知症予防と健康づくり	筑波大学体育系
17	2013.11.8	新しい自動車技術：スマートアシスト	茨城ダイハツ販売(株) つくば研究学園店
18	2014.1.21	悪質な電話勧誘から消費者を守る新たな取り組み	消費者庁消費者政策課
19	2014.2.18	3Dプリンターってなに?!	(株)ケイズデザインラボ
20	2014.4.23	大切な情報を知らせてくれるロボット	国立障害者リハビリテーション研究所
21	2014.5.30	TOTOのユニバーサルデザイン	TOTO(株)
22	2014.6.25	3Dスキャナはじめの一步	(株)ケイズデザインラボ

# 第一回 さくらら会議

平成二十六年三月三十一日に  
お昼を挟んで、筑波大学天久保  
池で青空のもと、ひょうたん桜  
を眺めながらポットラックパー  
ティー型式のお花見をいたしま  
した。

参加人数は、筑波大学の茂呂  
先生、学生五名、会員十名でし  
た。

このお花見は、みんなラボ総会  
での提案を受けて、みんなラボ会  
員の親睦を深めるために、会費  
五百円で、みんなで持ち寄った  
お酒を飲んだり、軽食を楽しん  
だ。



第1回さくらら会議 2014年3月31日撮影

だりするものでした。

この会では今後の活動・構想  
について自由な話し合いを行い、  
さくらら会議と名付けました。

会の流れとしては、まずはじめ  
に自己紹介をして、その後は自  
由にディスカッションとしまし  
た。

お酒と桜の影響でしょうか、  
皆さん活発な意見が飛び交って  
いました。

さくらら会議において話し合わ  
れた意見の一部を紹介いたしま  
す。

- 1 みんなラボ会員同士の  
関係づくり
  - ①春は花見、秋はカラオ  
ケ、飲みながらが大切  
だ！
  - ②全員で集まれる場があ  
るといい。気張らない  
自然体の関係性ができ  
るといい。
  - ③こうやって集まるのが  
大切。
- カラオケで頭を柔らか  
くする。みんなラボ音頭  
やカラオケクラブがあ

るといい。

(他四つの意見)

## 2 みんなラボ認知度向上

- みんなラボの認知度を上げよう。  
みんなが知らなければ、絵空  
事で終わってしまう。常陽リ  
ビングやNHK、つくばケー  
ブルテレビに取り上げても  
らって、みんなに知ってもら  
う。
- 常陽リビングに今日の花見に  
ついて載せてみる。
- 市役所へPRをする。市役所  
にみんなラボの存在を知って頂  
く。

(他四つの意見)

## 3 潤滑油としてのみんなラボ

- 異年齢交流のモデルケースに  
なってほしい、宣伝をしよ  
う！

●病院プロジェクトでいえば病  
院側でも患者側でもない立場  
(つなぎ役としてのミックス  
された立場)潤滑油となるよ  
うなものをつくる。その下地  
作りが大切。

## 5 その他の意見

(他二つの意見)

- みんなラボの大きい目標を決め  
たうえで、広報活動といった  
ような具体的な部分を固めな  
けなければならない。
- たとえば、老人の体操教室な  
どは施設の確保などで困るこ  
とがある。筑波大学のT先生  
のやり方や他のコミュニティ  
とのつながりを参考にすると  
よいのでは。
- 今後集まりの時に、持ち寄り  
だと何をもって来るか困る。  
何人来るかわからない。人数  
を決めて、会費を決めて、持  
ち寄り方式はとらないほうが  
良いのではないか。

(他一つの意見)

## 4 新しいプロジェクトの提案

- さらに開かれた市役所にする  
にはどうするか？市役所へ意  
見を述べたらどうか、市役所  
のPRの手伝いしたらどう  
か。
- つくばは広いから区分が様々  
ある(学校区など)。交流の場  
所、機会を増やす仕組みをど  
のようにしたらよいか、特に、  
団塊の世代はどうするか、市  
役所の使いやすさの問題  
を掘り下げたらどうか。

(他一つの意見)

## 土曜会議について

様々な「モノの  
使いやすさ」につ  
いて、少し大きな  
テーマを決めてお  
き、●印に示した  
ような例について、井戸端会議風な話  
し合いの中からみんなラボらしい問題解  
決を目指しました。



土曜会議が他のみんなラボ活動と違う  
のは、みんなラボ会員自身が問題を議論  
し、解決するプロジェクトを立ち上げ、  
学生はその活動をサポートするという  
点にあります。

### これまでに行ったテーマ

#### ●運動と健康を考える

体を動かすゲームを作っている学生  
とともに、より面白いゲームへ改良す  
るアイデアを提案。

#### ●街の使いやすさ

つくば市に潜む使いにくさ(つくば  
ス、つくタク、信号の見づらさ等)に  
ついて考える。

#### ●食を考える

メーカーと食を取り巻く問題を解決  
する活動。

#### ●これからのつながり・交流を考える

スマホを使ってネットワークを利用  
した新しいつながりを提案。

## 原田悦子先生

好きなことは「音楽、おしゃべり、読書」

原田先生の好きなことは、音楽とおしゃべりと読書です。

ミュージカルやバレエ、映画の鑑賞もお好きで、最近ではウォルト・ディズニーがメリー・ピンプズの映画化にこぎつけるまでの実話を基にした「ウォルト・ディズニーの約束」がおすめとのこと。メリー・ピンプズを「メアリー・ピンプズ」と発音する姿から、映画だけでなく原作小説も読みこんでいる、熱心なファンであることがうかがえました。

## 大好きな言葉「リスペクト」

大切にしている言葉を尋ねると、日本語ににくいものだけ：「リスペクト」と答えた原田先生。人を対象とする研究において、「一人一人をその人のまま尊重することが大事」であると熱心に語ってくださいました。リスペクトとは、尊敬するだけでなく、敬意を表すことも意味する言葉です。いつも人に丁寧



筑波大学  
人間系心理学域  
専門分野：認知心理学

に接する原田先生にぴったりの言葉であると感じました。これからのみんなラボ

これからの『みんなラボ』を原田先生は「いつでも好きな時にみんなが集まれる場所」にしたいと語っていました。「モノを使いやすくするという共通の目的を持って、気軽におしゃべりできる場所」にしたいとのことでした。いずれはこういった場所をつくばだけでなく、様々な都道府県に広げていくことが先生の「夢」でもあります。

(今井・佐々木)

## 認知心理学とは

原田先生の専攻は認知心理学です。認知心理学というときに「認知症の研究」と思われることがありますが、それは間違いです。高齢者や病気の方に限定するのではなく、すべての人にとってモノがどのように見えて、どうわかって、どう感じられているかについての研究をする分野です。



## 募集します！



## ★みんなラボ会員の声を募集します

みんなラボの活動での体験談やご意見、「みんなラボ四季報」のご感想など、どしどしお寄せください。お待ちしております！

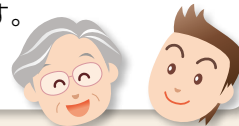
## ★みんなラボ四季報の編集者を募集します

一緒に本誌の編集をしませんか？

みんなラボ四季報ではこれからも、みんなラボの様々な活動の報告や調査研究の結果など、みんなラボに関する情報をどんどん発信していく予定です。編集に参加して下さる方、お待ちしております。

## ★みんなラボ会員になりませんか

豊かな高齢社会をつくるためには、「モノの使いやすさを高める」ことが重要です。そのために力を貸して下さる「みんなラボ会員」を随時募集しております。是非一度、みんなラボまで見学にいらしてください。お待ちしております。



お問い合わせ

みんなの使いやすさラボ

茨城県つくば市吾妻3-14-17 細田ビル(ウエルシア)2階  
TEL: 029-879-7351 (受付)月~金(祝日除く) 9時~17時  
FAX: 029-879-7352 e-mail:mado@tsukaiyasusa.jp

## 編集者紹介



## 【みんなラボ会員】

根岸(編集長)、石津、今井、佐々木、篠原、町田、八文字、吉村

## 【みんなラボ事務局】

萩野、富田、栗延、守下

## 【筑波大学教員】

原田、茂呂

## 【筑波大学学生】

新原、広瀬、田中、北本

編集後記  
天久保池の桜の木の下のわいわいがやがや、花見のお祭り騒ぎの中から出てきた「みんなラボ四季報」発刊の話がつい日の目を見ました。やるとなったら、よし、やろう！と、まとまって力を出すのがこの会のいいところ。蒸し暑い梅雨も明け、大暑を迎えるころ、創刊号はやっと出来上がりました。ウナギでも食べ、スタミナを補充して創刊を祝いますか。オツと調子に乗るのはまだ早い。これを読まれる皆様にみんなラボの活動を知ってもらい、これは面白い、私もやってみようと思っただけならばこの上もない喜びです。正直に言うと、まだまだ皆様に気軽に親しく読んでいただける内容までは程遠いと思います。だんだんと良いものが出来るように努力してまいります。永い付き合い合いをよろしくお願いします。みなさまのご意見・ご感想をお待ちいたします。